

≪大分駅・別府駅からのモデルコース≫

【行き】

大分駅

ソニック16号

別府駅

ソニック16号

中津駅

9:11発

9:19発

10:04着

【帰り】

中津駅

ソニック19号

別府駅

ソニック19号

大分駅

14:36着

12:42発

13:26着

≪立ち寄り箇所について≫

○福澤諭吉旧居

福澤諭吉が青年期まで過ごした家。福澤諭吉が1歳6か月の時父が急死したため、天保7年(1836)秋、母子6人で大阪の中津藩蔵屋敷 から藩地の中津に帰ってきました。最初に住んだ家は、大阪赴任前の父が住んでいた小さな家で、建物は現存しませんが、宅跡として整備 され見学することができます(福澤旧居の駐車場脇に位置しています)。その後移り住んだ家が、現在残されている福澤旧居です。昭和46 年に国指定史跡となっています。

福澤諭吉旧居に隣接する福澤記念館は平成23年にリニューアルしました。展示内容は、1階は時系列に福澤諭吉の一生をたどり、2階は 福澤諭吉の様々な側面にスポットを当てて資料を紹介しています。「学問のすすめ」の初版本や書・手紙・写真のほか、一万円札の1号券 など福澤諭吉に関連するものがたくさん展示されています。「見る」だけでなく「聞く」・「触る」という要素を加え、誰でも楽しく見学 出来るように創意工夫を行っています。

※福澤諭吉旧居・福澤記念館

入館時間9:00~17:00(入館受付16:30まで) 入館料 高校生以上400円、中学生以下200円(未就学児無料)

〇中津城

中津城は福岡県と県境にある中津川の河口沿いに位置しており、北は周防灘、西は中津川に面し、東は二重、南は三重の堀をつくり、外 堀には「おかこい山」と呼ばれる土塁をめぐらしていました。水門から海水が入って堀の水かさは潮の干満で上下する水城で、高松城、今 治城とともに日本三大水城の1つに数えられています。また、城郭の形が扇の形をしていたことから、「扇城」とも呼ばれています。 現在の中津城天守閣は昭和39年(1964)に建てられたものですが、城の石垣は築城当時のものが残っています。

※中津城

- 入館時間9:00~17:00(入館受付16:40まで) - 入城料 - 高校生以上400円 - 中学生以下200円(未就学の乳幼児は無料) 【共通入場券】福澤諭吉旧居·福澤記念館、中津城 高校生以上600円 中学生以下300円